

今思ふ

コロナの怖さ



手洗いは

感染防ぐ

盾になる

今も誰かのために  
戦ってる人がいる



医療従事者の皆さん

危険とばかり合わせの仕事で毎日かこへておいてくださる医療従事者の皆さんが、いつもありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。

私たちも不要不急の外出や行動を控えたり感染予防のために

手洗いやマスクをしっかりと使っています。医療従事者の皆さんががんばらているので、私たちも迷惑をかけないように自分ですることをしています。3密を避けてウイルスをうつさないようにしています。

初めて休校を長い期間体験して、始めの方は宿題もあつたので、セバになることはなかったけど、一週間くらいたつて宿題も終わってくるし、どんどんセバになつてきて、少しづつストレスもたあていききました。友だちとも直接話すことができなくなつて、おしゃべりにストレスもたまりました。でもその分、セバになるために、なにかやることを探し、新しい事にもチャレンジするようになりました。私はこの休校期間で友だちとはSNSなどで話すより直接話して、話したほうが相手の気持ちも分かりますし、楽しく会話ができますなと感じました。

コロナウイルスの影響により、学校が休校になり、部活もできなくなり、家の外に出る機会があまりなく、学校の大切さを改めて感じました。長い休校期間が終わり、やっと学校が再開されたので、これからの学校生活では、これまでに以上に授業に集中して取り組みたいと思います。また、部活動では、生先の指示をしっかり聞き、集中して練習に取り組みたいと思います。もうすぐ一年生も入部してくるので、見本になれるようにしっかり頑張りたいと思います。また、体育会は中止になってしまいました。一学期の学級委員としてクラスをまとめられるように頑張りたいと思います。

コロナに感染した人たちのために、働いてくれてありがとうございます。病院で働いている人は、コロナ感染者と一緒にいるので、家族と会えない人がいるけど、みんなのために働いているのです。すごいと思いました。頑張つてほしいと思います。コロナに感染する人は次々と出てくるので、休みがあまりこれないと思います。無理をしないで、頑張つてほしいと思います。コロナウイルスは、とても怖い病気ということが分かり、その人たちを助けるために働いていることは、とても素晴らしいことなので、これからも頑張つてほしいと思います。

僕が新型コロナウイルスの休校中で思ったことは、学校に行けることはすごくいいことだなという事です。休校中は、好きなときにゲームしたり、好きなときに勉強したり、起きたりできて、楽しかったです。言われたら楽しかったです。それが、それが、だんだん思わなくなりました。勉強で自分が本当にできるようになって、不安です。だから、これからの学校生活は、遊ぶというよりも、勉強をがんばるということを中心が、がんばるというふうに思います。